

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	動物愛護啓発事業			事業番号	011-240
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	動物指導センター
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	動物の愛護及び管理に関する法律 大阪府動物の愛護及び管理に関する条例 堺市動物の愛護及び管理に関する条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民 堺市内動物取扱業者	対象数	単位
			813,153	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	動物の愛護及び管理に関する法律・大阪府動物の愛護及び管理に関する条例・堺市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、飼育者を含む市民及び動物取扱業者を対象として、適正飼養に関する指導や啓発を行い、人と動物の共生できる社会の構築を目指す。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	○飼い犬・飼い猫の引取り ○所有者不明の犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容 ○犬猫譲渡登録制度と収容犬猫の譲渡 ○動物の適正飼養の普及・啓発 ・飼育動物の苦情対応 ・犬猫の適正飼養講習会 ○地域猫活動への支援（8,000円/頭、15頭/団体） ○動物取扱業の登録・届出及び特定動物の飼養・保管許可		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	補助金：地域猫活動団体		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値	達成率	
11	犬猫返還譲渡率	%		40	32	31	31
				29	33		
				73%	103%		
	当該指標を選定した理由	返還及び譲渡を行うことで、殺処分削減につながるため。(令和5年度に令和7年度目標値を改訂)					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和12年度60%を達成するための取組み計画数値（令和5年度作成）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	実績値	達成率	
				105	88	69	
12	犬猫譲渡希望者数	人		79	58		
				75%	66%		
	当該指標を選定した理由	収容された犬猫の譲渡を推進するため、事前登録された飼育希望者数					
	目標値の設定根拠・算出方法	譲渡を推進するため、前年希望者数実績の1.2倍（令和5年度に算出方法改訂）					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	動物愛護啓発事業	事業番号	011-240
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	12,798	9,601	28,271	22,244	16,442
財源内訳	国支出金		0	0	0	0
	府支出金	202	201	200	206	200
	市債		0	0	0	0
	その他（寄附金、繰入金等）	11,211	8,323	26,316	20,826	13,482
	受益者負担金(使用料、手数料等)	354	248	273	162	300
	一般財源	1,031	829	1,482	1,050	2,460
14	人件費（b）	49,720	49,720	48,540	46,980	46,980
15	年間経費(c)=(a)+(b)	62,518	59,321	76,811	69,224	63,422

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	消耗品費	決算		1,294	404	講習会費（会場等借上料、謝礼金）	決算		29	29
		予算		1,073	661		予算		40	40
	地域猫活動を支援するための避妊去勢手術助成金	決算		1,930	0	基金積立金	決算		5,780	0
		予算		3,936	1,000		予算		10,000	0
	通信運搬費	決算		293	293	猫譲渡推進施設設置関連費（備品購入費、工事請負費）	決算		12,069	0
		予算		288	288		予算		0	0
	収容動物治療費、避妊去勢手術費（手数料）	決算		229	0	旅費	決算		245	245
		予算		556	222		予算		149	149
	ふるさと納税返礼品作成委託料	決算		296	0	その他（印刷製本費、使用料等）	決算		79	79
		予算		300	0		予算		100	100

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 犬猫譲渡数	頭	30	15
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,205	1,523
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	40,167	101,533
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	収容された犬猫を可能な限り譲渡していくため、治療等（手数料）や医薬品等の購入（消耗品費）など、犬猫の飼養に係る年間経費が増加したことに加え、収容犬猫数が減少した（令和4年度119頭→令和5年度52頭）ことにより、譲渡数も減少したため、単位当たりの経費が増加した。次年度以降も引き続き、収容犬猫の譲渡推進に努める。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	収容猫の譲渡を推進していくため、ふるさと納税制度を活用した財源の確保により、猫譲渡推進施設を10月に設置した。多頭飼育や飼育放棄など不適正な飼育を防止するため、猫譲渡推進施設を活用して終生飼育を含む適正飼養の啓発を行った。また、収容犬猫の譲渡を推進するため、民間と連携して各種イベントでの譲渡のブース出展や、SNS上で譲渡対象猫の動画配信などを行い譲渡制度を周知した。
----	--